



女性の健康のための社会連携シンポジウム

～みんなで考えよう、いま女性の健康と幸福にとって大切なものは何ですか？～

日本の女性は今、活躍し、たくさん産み、介護も家事も地域活動も、すべてに頑張ることを求められています。勤勉でまじめな日本女性たちは、求められる役割を果たそうと努力していますが、人口が減少してゆく将来も、女性がこれらを担うことは可能でしょうか？

この問題は、単に社会保障や労働制度、文化の問題ではありません。女性の生涯にわたる健康対策が不可欠です。生産年齢女性に増え続けている婦人科疾患、貧困や暴力や無関心の犠牲になる子供たち、不妊の苦しみ、更年期の生活の不快、男性よりはるかに多い骨折や認知症のリスクなど、まだ検討されていない女性の健康問題が数多く存在しています。

いま、日本女性の健康と幸福にとって本当に大切なものは何でしょうか？

少なくとも現場に関わる私たちから、広く国民に発信したいと願い、この会を開催させていただくことにしました。政府・メディア・学会・活動団体・スポーツ文化芸術分野など関係各位のご参集およびご発言をお願い申し上げます。

日時：2016年11月12日（土）午後4時～8時（受付開始午後3時半）

場所：ザ・キャピトルホテル東急（東京都千代田区永田町2-10-3） 鳳凰の間

交流会会費：10,000円

- ▼ 開会のご挨拶
- ▼ 第1部：シンポジウム（午後4時～6時）
 - 来賓のお言葉 -連携活動団体のご紹介と活動報告
- ▼ 第2部：交流会（午後6時～8時）
 - 乾杯 -協賛・協力企業のご紹介 -記念撮影
- ▼ 閉会のご挨拶

主催：NPO法人女性医療ネットワーク

参加呼びかけ団体（順不同）

- ・日本女性の医師の会 東京都女性歯科医師会 日本女性薬剤師会、日本医師会、日本産科婦人科学会、日本産科婦人科医会、日本助産師会
- ・女性の安全と健康のための支援教育センター（SANE）、NPO法人HAP（Healthy Aging Projects for Women）、NPO法人女性の健康とメノポーズ協会、（一社）ウィミンズライフデザインソサエティ、（一社）オトナ思春期をデザインするプロジェクト、NPO法人ピルコン、manma、NPO法人ちえびら、（一社）リボンムーブメント、BONDプロジェクト、NPO法人日本子宮内膜症啓発会議、（一社）シンクパール、マンマチア-委員会、株式会社バズラボ、株式会社シャイニング、NPO法人女性支援ネットワークゆあら、フェアリークラブ、金沢医科大学・金沢市連携事業 女性の健康づくりプロジェクト、プレコンセプションセンター、女性ライフケア学会（仮称）（公財）健康・体力づくり事業財団、国立スポーツ科学センター（JISS）
- ・行政機関・省庁：内閣府、厚生労働省、経済産業省、文部科学省、スポーツ庁、板橋区（女性健康支援センター）
- ・花王株式会社（花王健康科学研究会）、株式会社ローソン（健康保険組合）
- ・読売エージェンシー、マガジンハウス

参加お申し込み

女性医療ネットワーク事務局まで

FAX（03-3538-1019）又はメール（info@cnet.gr.jp）にて

お名前		参加希望	シンポジウムのみ ・ 交流会にも参加
ご所属			
電話番号		E-mail	